

## 巻 頭 言

### 紀要第 2 号発刊にあたって

紀要とは、「大学や研究所で刊行する、研究論文を収載した定期刊行物」のことです。看護学科が開設されて2年目の昨年度に、第1号が刊行されました。そして、いま、第2号を皆様にお届けできることになりました。同じ大学の看護学科という組織の仲間、あるいは看護教育に対する志を同じくする仲間の仕事を、大切に読ませて頂き、評価しあって、看護者としての自己を育て、学生への教育がよりよいものになるように活かして下さることを願っています。教育という仕事をしながらの研究は時間的には厳しいものかもしれませんが、その厳しさをこえさせてくれるのは研究のプロセスでの発見の喜びであり、研究結果が、看護に、看護教育に役立つと信じられた時の満足感ではないかと考えます。そうしてこそ、学生に考えることの楽しみ、発見することの真の喜びが教えられるのかと思います。考える看護を教育するためには、教員自らが研究に取り組むと同時に、仲間の研究を丁寧に批判的に読み、それを介してディスカッションし、思考を深めていくことが欠かせないでしょう。お読みになった後は、ぜひぜひ、感想・意見を返していく習慣をつけていただきたいと思います。

来年度は、看護学科も完成年度を迎えます。まだまだ看護教育の土台を確かにしていかなければならないとは思いますが、そろそろ、研究ということにも本格的に取り組んでいく年にしたいとも思っています。

紀要委員会の皆さま、人知れず査読に苦勞して下さいました皆さまのご努力に対し、心からの感謝を申し上げます。

平成 21 年 3 月吉日

埼玉医科大学保健医療学部看護学科

学科長 岡部 恵子